

情報交差点・心と心の交わり

## あじまへ

大宜味村教育委員会  
 電話 44-3006  
 FAX 44-3029

継続は力なり 津波小学校交通少年団 模範活動団体の部 受賞



昭和53年に発足し、今年で36年目になる津波小学校の交通少年団。この活動が評価され、この度沖縄県青少年育成県民会議より模範活動団体の部で表彰を受けました。

津波小では毎朝、決まった時間に津波、渡海、宮城、江洲の4つの班で、「低学年に合わせてゆっくりしたペースで歩く」、「遅刻しないようにみんなで決めた時間を守る」など班員同士で協力し合いながら、集団登校。

学校前であいさつ運動をしてくれる津波区老人会のみなさん、吉田春子先生、校長先生に元気にあいさつをし、学校前の信号を渡った後には、止まってくれた運転手さんにも大きな声でお礼をします。

地域の方々の協力と児童たちの頑張り、先生方の働きかけなど全てがこの賞の受賞に繋がったものだと思います。

伊禮健校長先生は「地域のみなさんと関わりながら長年に渡って取り組んできたことが認められて嬉しい。これまで支援していただいた地域、保護者のみなさんに感謝したい。そしてこれからも継続していきたい。」と話してくれました。



優勝!!

日頃の練習、経験が結果となって現れる…  
大宜味村老人クラブ連合会・各種団体グランドゴルフ大会

団体の部

7月4日（水）、予定より1週間遅れで大宜味村老人クラブ連合会・各種団体グランドゴルフ大会が開催されました。開会式での選手宣誓では昨年度優勝の津波区老人会が「2連覇を目指します!!」と宣言。そして、宣言通り今年も津波区老人会Aチームが団体戦で頂点に輝きました。また、個人の部でも老人会のメンバーが総合で1位から3位を総なめにし、実力の差を見せつけてくれました。



津波区老人会 A

2位



大宜味区老人会

3位

謝名城区老人会 A

ごめんなさい。写真がありませんでした。

がんじゅう賞



がんじゅう賞の1人  
田嘉里区の玉城深福さん 98歳  
なんと、ホールインワンも出しました



未来の藍ちゃん、遼くん!?



きれいなフォームです♪



社長、ナイスです  
接待ゴルフ!?

個人の部

総合&老人会(ともに)

優勝!!

2位



宮城長清さん  
(大宜味区老人会 A)

3位



前田孝昌さん  
(謝名城区老人会 A)

前田和男さん  
(津波区老人会 B)

成人会

- 1位: 前田正宏 (大兼久成人会)
- 2位: 宮城功光 (塩屋区成人会)
- 3位: 平良哲也 (大兼久成人会)

青年会

- 1位: 松川雄太 (大青協)
- 2位: 宮城 翔 (大青協)
- 3位: 津波古達功 (大青協)

婦人会

- 1位: 千住美和子 (塩屋婦人会)
- 2位: 山城 咲代 (大兼久婦人会)
- 3位: 平良 祐子 (謝名城婦人)

子ども会

- 1位: 平良 琉翔 (大宜味子ども会 A)
- 2位: 宮城妃奈野 (結の浜チーム A)
- 3位: 名嘉 慶 (結の浜チーム B)

地域の安全と子どもたちの幸せを見守る 新設校へ「ちぶるシーサー」贈呈

6月2日（月）、「陶芸玉城」の玉城望さん、若子さん夫妻が村長室に訪れ、今年の沖展で若子さんが奨励賞を受賞した作品「ちぶるシーサー」を村に寄贈してくれました。この大きなちぶるシーサーは高さ70センチ、幅60センチ、奥行き50センチ、重さ50キロ以上の大作。窯に入れるのも、移動するもの難しいため、登り窯の中で制作したそうです。



2000年に村に移住し工房を構えた玉城さん夫妻。若子さんは「お世話になっている大宜味村に私たちができると



こんなに大きいよ♪

で感謝の気持ちを表したいと思った。このシーサーは角度によって勇ましくも愛らしくも見える。シーサーは子どもたちや地域を守り、福を呼ぶもの。本来屋根の上にあって、みんなを見守っているものなので、できれば新設校の屋根の上に設置してほしい。」と想いを語ってくれました。

島袋村長は「村民を守る、地域を守る、子どもたちの幸せを守る意味深い作品。女性の作品とは思えない力強さがあり、作品に思いが込められているのがよくわかる。村への寄贈は大変ありがたく、大事に使っていきたい。」と感謝の言葉を述べました。

ちぶるシーサーは新設校ができるまでの間、役場で保管します。近々みなさんに見てもらえるよう展示する予定なので、ぜひ見に来てください。

為すことによって学ぶ、知識よりも経験 平成26年度学推総会・教育講演会

5月30日（金）、村農村環境改善センターにおいて平成26年度大宜味村学力向上推進委員会総会・教育講演会が開催されました。



総会ではわかる授業部会、キャリア教育部会から平成26年度の活動計画が示され、学推事務局からは「昨年度も先生たちが頑張り、子どもたちも素直に取り組んでくれた。目標を持って最後まであきらめずにやればできる。」と昨年度の成果とこれからの課題が出されました。

総会後には大兼久出身の大城浩先生（沖縄県国際交流・人材育成財団理事長）の教育講演会「人材を以て資源と為す」～大宜味村への期待～が行われ、教師、指

導主事、校長、教育長、経て理事長になった浩先生が実践例をあげながら、大宜味村のような小さな場所でも中心地になりうる可能性があること、諦めない力と忍耐力があればどんな困難も乗り越えられることなどを教えてくれました。また、英語の重要性についても話し、日本人は言葉がわからないと3S(silent、smile、sleep)になりがちだが、これは良くないことで、自らの実践から5C Challenge(チャレンジ)、consider(コンシダー)、control(コントロール)、communication(コミュニケーション)、compliance(コンプライアンス)が必要になってくると語ってくれました。



喜如嘉小：リレー



36名

全児童に校長先生も加わり  
全力でリレーをしました。

大宜味小：ドッチボール



49名

児童、職員全員でドッチボール  
をして楽しみながら汗を流しま  
した。

塩屋小：まねっこジョグ



61名

6年生に続いてマットや跳び  
箱など様々な障害を前の人の  
真似をしながら走りました。

体協バスケット部&OB  
バスケットボール



18名

世界平和!?のため、普段から練  
習に励んでいる人も、そうでな  
い人も10年ぶりにプレーした人  
も本気で戦いました!!

屋古フラガール：フラダンス



12名

各イベントで村民に癒しを与  
えてくれる屋古フラガール。  
いつも以上に練習に励んでく  
れました。

喜如嘉区：ラジオ体操&踊り



40名

公民館でラジオ体操をした後は  
楽しく踊りました。

大宜味中：ズンバ



123名

初めは恥ずかしがっていた  
生徒たちでしたが、徐々に大き  
く動けるようになりました。

津波小：大縄跳び



31名

低学年と高学年に分かれて挑み、  
低学年約10回、高学年30回続  
けて跳ぶことができました!!

**CHALLENGEDAY**

<b>大宜味村</b>	<b>VS</b>	<b>北海道苫前町</b>
<b>31.6%</b>		<b>49.6%</b>
(1044名/3308名)		(1772名/3473名)

**敗れる…**

苫前町の町旗が村内に揚げられました…



辺土名高校2年生  
ノルディックウォーキング



44名

まるごとツーリズム宮城健隆  
さん指導の下、クラスメイト  
たちと楽しく歩きました。

塩屋4班：体操&散歩



12名

みんなでラジオ体操をした後に  
塩屋区内を散歩しました。

役場職員  
ノルディックウォーキング



18名

デスクワークの多い役場職員。  
大兼久～大宜味を闊歩しました。

この他にも…

- ラジオ体操&恋するフォーチュンクッキー×3 役場職員 18名
- 棒体操&リズム運動 一心療護園 27名
- 体操・ストレッチ やんばるの家 52名
- ウォーキング 村内各地 計209名 など

様々な種目に多くの方たちが参加してくれました!!

人口規模がほぼ同じ自治体同士が、午前0時から午後9時までの間に、15分間以上継続して何らかの運動やスポーツをした住民の『参加率(%)』を競う住民参加型のスポーツイベント「チャレンジデー」に今年、大宜味村が初参戦しました。5月28日、村内の各団体が様々なスポーツに取り組み、イベントに参加してくれました。

大宜味村の対戦相手となるのは、今年12回目の出場となる北海道の苫前町(人口:3473人)。途中結果では苫前町を上回る参加率で、もしかしたら勝てる?と期待を寄せましたが、最終結果では49.6%(人口3473人中1772人が参加)対31.6%(人口3308人中1044人が参加)と苫前町に惨敗。残念な結果となりました(T\_T)。

しかし、このイベントをきっかけに新しいスポーツに挑戦してみたり、日頃、体を動かすことの大切さを改めて実感してもらったり、結果には残らなかったかもしれないけど大きな成果があげられたのではないかと思います。

来年こそは村民50%の参加率を目指して頑張っていきたいと思います。いや、ともに頑張っていきましょう!! \ (^o^)/ \ (^o^)/ \ (^o^)/ \ (^o^)/ \ (^o^)/



**来年こそは…**

～学び舎あじまプロジェクト～

わくわくチャレンジサタデー 7月26日（土）より始動！！

活動日時：毎週土曜日（7月26日より）  
午前9時～12時 小学生教室  
午後2時～5時 中学生・高校生教室

活動場所：大宜味村役場第2会議室（旧法務局）

持ちもの：筆記用具、水筒

参加費：無料

大宜味村の子どもたちと琉大生の  
しゃべり場、遊び場、学びの場



詳しいことにつきましては学校から配られましたチラシ、パンフレットをご覧ください。  
お問い合わせ 大宜味村教育委員会 ☎44-3006（担当：大城、倉持）まで

水泳教室

- 期間：7月28日（月）～8月1日（金）予定
- 時間：午後2時～3時30分
- 場所：喜如嘉小学校プール
- 対象：小学生以上
- 定員：20名（先着）
- 参加料：100円（安全保険未加入者）



プール開放

- 日時：7月22日（火） 7月23日（水）  
7月29日（火） 7月31日（木）
- 時間：午後4時～5時30分
- 場所：喜如嘉小学校プール
- 対象：小学生以上  
（保護者同伴が望ましい）



～～村婦人連合会美化コンクール・平和学習会～～



6月14日（土）、照屋まり会長率いる婦人会連合17名が美化コンクールの審査、平和学習に向かいました。大型マイクロバス乗り込み、役場を出発。謝名城→田嘉里→喜如嘉→饒波→大兼久→大宜味→根路銘→塩屋→田港→大保→津波を回り、最後は津波公民館で審査、集計をしました。

審査項目は次の5つ。1. 花や木の活着状況、2. 花や木や花壇の管理状況、3. その他、地域への運動の広がり、4. 地域内の清掃及び処理状況、5. 遊び場や共有施設などの維持管理状況。

その結果…

**1位—田港区、2位—喜如嘉区、3位—大宜味区** となりました。

日頃の地域活動への努力、みなさんの協力の賜物です。おめでとうございます！！



その後、津波公民館で上間正善（津波出身）による平和学習（講話）が行われました。体験者の話から、日本で唯一地上戦を体験した沖縄県民として、時の流れと共に風化させてはならない（うやふあふじ）の思い「命どう宝」を私達がしっかり受け継ぎ、子や孫たちに伝えていくために、戦争の事実を胸に刻む機会となりました。

美化コンクールの審査中、マイクロバスで会話などでも賑わいを見せていた婦人会の皆さんでしたが、上間さんの戦争について講話が始まると、シーンと静まりかえり真剣な眼差しで聞きっていました。

最後は吉田邸にて記念撮影。有意義な一日となりました。 吉田春子

これであなたも染マスター!? 身近な素材で楽しめる草木染め

6月21日（土）、村農村環境改善センターにおいて、平成26年度ぶながやの里生涯学習講座 第1回「身近な素材でお手軽♪簡単♪草木染め」を開催しました。

染物というとなんか難しそうで手が出せないという人も多いかと思いますが、フクギやゲットウなど家のそばにある植物を染液にし、そのほかの材料もスーパーや薬局などで簡単に手に入れられるものを使って、誰でも簡単に始められるような内容にしました。

とってもおおまかな工程（参考までに）



植物を細かく切ります

煮出します

こして染液を取ります



わごむを使って絞り模様を作ります  
煮出している間にやると時短です



ムラができないよう染液の中で  
ゆらゆらします。ミョウバン液と  
交互に（2～3回）最後に酢水に  
つけて色止めしたら終わり。



特別参加の子どもたち  
何してるの!? 何の液!?  
独創的です…

今回使った植物はフクギ、ゲットウ、シークワサーの3種類。同じ植物でも部位によって色が出やすい部分があり、フクギは樹皮（乾いたものの方がいい）と葉っぱ、ゲットウは根、シークワサーは（初めて使用するの）葉、樹皮、枝、実すべてを使い、染液を取りました。

最初はなかなか染まらず、焦りましたが、フクギは黄色に、ゲットウは淡いピンクに、シークワサーは薄い黄緑になりました。

今回は綿を使用しましたが、素材を変えれば染まり方も変わってきます（絹の方が染まりやすい）。いろいろな素材で試してみたり、違う植物で染液を作ってみたりするなど楽しみ方も様々。草木染めの奥深さを知ることができたので、今回の講座を機に新たな楽しみ方を自分たちで広げていけたらと思いました。





ドワーチユイムニー（独り言）

友寄景善

いずれ優勝するだろうと見ていたが、いとも簡単にやってのけたという感じがする。大宜味中学校男子ソフトテニス部が、国頭地区大会において、団体の部で初めて頂点に立った。部員が少なく団体戦に出場できるようにになったのも近年のことである。しかし、実力は小学校時代からの折り紙付きだ。新たな伝統を築いてほしい。

朗報は大会が終わった翌日、職場へ出勤してからであった。大会期間中、ソフトテニスの応援には一度も顔を出していないので結果が気になっていた。個人戦（ダブルス）では稲福蓮音（二年）・仲原広大（三年）ペアが三位入賞、他のペアも健闘したようだ。主力選手に二年生・一年生もいるので今後の活躍が楽しみである。

県内の強豪チームに育ち、数々の実績をあげてきている女子は、大きなプレッシャーの中、準優勝を成し遂げた。過去の実績に劣らない見事な成績で、よく戦ったと思う。二年前の県大会において、女子団体で初優勝し九州大会へも出場した。それゆえ追われる立場でもあった。

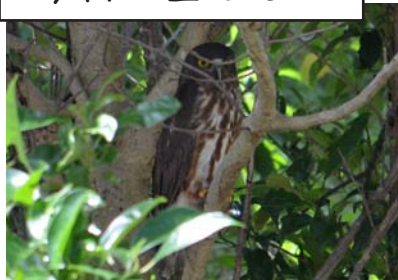
昨年の強カメンバーが卒業、さらに主力カメンバーと期待された二名が転校したので、戦力ダウンは大きいと思っていた。しかし、私の悲観的な思いをふっ飛ばし、団体の準優勝、個人戦でも稲福珠音・福地兼ペアが準優勝を勝ち取り、さすがだと感嘆した。聞くところによると、試合では良く粘っていたようだ。二人とも細身で、パワー不足の印象を受けるが、試合巧者である。

中学校からテニスを始めた選手もいるが、男女とも殆どが喜如嘉小学校時代からのメンバーである。当時から沖縄県代表として全国大会や九州大会等へも度々出場していた。保護者や地域の出費も当然かさむ。

夏まつり、豊年祭など、地域行事での飲食出店や物品販売等にも取り組み、コート以外でも良く頑張っていた。

県大会は七月二日から始まる。今度は応援に行こう。

今月の生きもの



～編集後記～

アオバズク：フクロウ科

ちょっと隠れ気味で、ごめんあそばせ～♪  
私、アオバズクでございます。みんなが他で見るフクロウとは違って、耳の羽がないからすぐに見分けがつくはず。夜行性なので日中にはなかなか見ることはないけれど、近くに巣があったりすると、巣の見張りをしている私を見かけるかも…。そんな時はそっと見守ってほしいな。

梅雨も明け、いよいよ夏本番です。毎日飽きるくらい暑くなりますが、気持ち強く持ち、頭をフルに使ってお金をかけなくても快適に過ごせるよう頑張りたいと思います。ちょっと不便なくらいが丁度いい。

7月の行事予定

- |                               |                              |
|-------------------------------|------------------------------|
| 1日（火）区長会 夢語るウィーク ～4日          | 18日（金）一学期終業式（幼・小・中）          |
| 村キャリア教育推進強化月間 ～7月             | 夕涼み会（塩保）                     |
| 3日（木）村教委学校計画訪問②（大宜味小）         | 19日（土）村学推キャリア教育部会②（視察研修会）    |
| 4日（金）体験の翼入団式                  | 20日（日）村球技大会（バレーボール・バスケットボール） |
| 5日（土）わんぱく体験団②                 | 21日（月）海の日                    |
| 国頭郡軟式野球大会 ～6日                 | 22日（火）夏休み ～8/26（幼・小・中）       |
| 6日（日）国頭郡サッカー大会                | プール開放                        |
| 村ボウリング大会                      | 23日（水）塩屋小：個人面談 ～24日          |
| 9日（水）海外短期留学出発 ～29日            | プール開放                        |
| 11日（金）第34回ぶながや夕涼み会（喜保）        | 24日（木）西会津町体験の翼受入 ～26日        |
| 13日（日）村ソフトテニス大会               | 大宜味小：保護者面談・家庭訪問（1年生）～25日     |
| 15日（火）体験の翼事前学習会               | 28日（月）水泳教室 ～8/1              |
| 17日（木）村青少年深夜徘徊防止及び未成年飲酒防止村民大会 | 29日（火）プール開放                  |
|                               | 31日（木）プール開放                  |

